

2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社トライアルホールディングス 上場取引所 東
コード番号 141A URL https://trial-holdings.inc
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 亀田 晃一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員副社長 (氏名) 古橋 恵司 TEL 03 (6435) 6308
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第3四半期の連結業績 (2023年7月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|---------|---|--------|---|--------|---|----------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年6月期第3四半期 | 537,217 | - | 15,397 | - | 16,167 | - | 9,494 | - |
| 2023年6月期第3四半期 | - | - | - | - | - | - | - | - |

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 9,822百万円 (-%) 2023年6月期第3四半期 一百万円 (-%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年6月期第3四半期 | 96.72 | 95.71 |
| 2023年6月期第3四半期 | - | - |

(注) 1. 当社は、2023年6月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年6月期第3四半期の数値及び2024年6月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
2. 当社は、2024年3月21日付で東京証券取引所グロース市場に上場したため、2024年6月期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新規上場日から2024年6月期第3四半期連結会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年6月期第3四半期 | 275,377 | 110,421 | 39.2 |
| 2023年6月期 | 200,639 | 68,020 | 32.8 |

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 108,001百万円 2023年6月期 65,885百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年6月期 | - | 0.00 | - | 13.00 | 13.00 |
| 2024年6月期 | - | 0.00 | - | - | - |
| 2024年6月期(予想) | - | - | - | 15.00 | 15.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年6月期の連結業績予想 (2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|------|--------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 711,067 | 8.9 | 18,575 | 33.0 | 19,045 | 32.6 | 10,774 | 33.3 | 104.26 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 4社 （社名）（株）トライアルチャレンジド、（株）青森トライアル、（株）ティージャーアル大分、
（株）ティージャーアル阿蘇 除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|--------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年6月期3Q | 118,890,400株 | 2023年6月期 | 97,690,400株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年6月期3Q | 370,900株 | 2023年6月期 | 370,900株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年6月期3Q | 98,167,500株 | 2023年6月期3Q | ー株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載される業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因による大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2024年5月15日（水）に機関投資家及び証券アナリスト向けに決算説明会の開催を予定しており、当日使用する決算説明会資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (重要な後発事象) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年7月1日～2024年3月31日)における日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大防止の行動制限が緩和されて、社会経済活動の正常化が進んだことから、雇用や所得環境に改善の兆しが見え始めました。

反面、エネルギーコストや原材料価格の高騰に起因する物価上昇が顕著となりました。さらに、円安や世界的な金融引き締めによる景気への影響が懸念されるなど、先行きへの不透明感が継続しました。

小売業界においては、良いものをお得に買うための選別消費が進みました。外出や人が集まる機会が増えたことにより、高付加価値商品への積極的な支出が見られた一方、生活必需品は節約志向が高まるなど、消費者購買行動の二極化が顕在化しました。

そのような環境の中、当社グループが掲げる「テクノロジーと、人の経験知で、世界のリアルコマースを変える。」というビジョンを実現するため、新規出店による店舗網の拡大及び既存店売上高の成長を実現しました。

さらに、Skip CartなどのリテールAIデバイス(注)の導入推進によって、便利なお買い物体験の提供や、データの蓄積及び活用を進める取り組みを実施してまいりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高537,217百万円、営業利益15,397百万円、経常利益16,167百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は9,494百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

なお、売上高については、外部顧客への売上高の金額によっております。また、セグメント利益又はセグメント損失については、未実現利益の消去等及び全社費用を調整する前の金額によっております。

(流通小売事業)

『あなたの「生活必需品」。』をコンセプトとして、食品や日用消耗品を中心とした豊富な商品ラインナップを、競争力ある価格で、24時間いつでもお買い物いただける店舗づくりを行っており、多様化するライフスタイルのあらゆるニーズにお応えしております。

生鮮食品や弁当惣菜などの「食」を強化しており、できたての美味しさにこだわった商品開発を行っていることが、お客様支持率向上につながっております。

当第3四半期連結累計期間における流通小売事業の既存店売上高は、加工食品や生鮮食品など毎日消費する食品が牽引したことに加えて、惣菜の支持率が上昇したことにより好調に推移しました。

新規出店については、スーパーセンターを5店舗、smartを4店舗、小型店を27店舗出店した一方、スーパーセンターを1店舗、smartを4店舗、小型店を1店舗閉鎖しました。

なお、新規出店数には、2023年10月に青森県で食品スーパーを運営する株式会社佐藤長より譲り受けた18店舗(smart3店舗、小型店15店舗)を含んでおります。

当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、315店舗(うちFC3店舗を含む)となりました。改装は、メガセンターを5店舗、スーパーセンターを15店舗、smartを2店舗、小型店を1店舗改装しました。

以上の結果、当事業の売上高は535,083百万円、セグメント利益は17,463百万円となりました。

(リテールAI事業)

便利なお買い物体験の提供や店舗オペレーションの省力化を目指したリテールテクノロジーの開発及び面の拡大のための、投資を実施しております。積極的な投資を行う一方、赤字幅の縮小の兆しが見えつつあります。

Skip Cartの導入推進(2024年3月末時点の当社グループ外での導入も含む導入店舗数:218店舗、導入台数19,617台)によって、決済時にレジの列に並ぶ必要がないなど、お客様視点の利便性が向上していると同時に、店舗のスループット(時間当たりのレジ通過客数)が上昇しています。

以上の結果、当事業の売上高は721百万円、セグメント損失は418百万円となりました。

(その他の事業)

不動産・リゾート事業について、新型コロナウイルスの感染症の行動規制緩和が旅行需要を喚起しました。

訪日外国人観光客の増加によって、福岡県宮若市や大分県玖珠郡九重町(くすぐんこのえまち)などにおいて運営している旅館などに徐々に回復の兆しが見え始めております。

以上の結果、当事業の売上高は1,343百万円、セグメント損失は34百万円となりました。

(注) リテールAIデバイスとは、Skip Cart(決済機能付きレジカート)、インスタアサイネージ(電子看板)や購買行動を分析するためのAIカメラなど、小売業における人工知能テクノロジーの活用方法として、当社グループが研究開発を進めるデバイスです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ74,738百万円増加し、275,377百万円となりました。これは主として、現金及び預金が61,219百万円、流動資産その他が1,759百万円、建物及び構築物が3,433百万円、土地が2,848百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ32,337百万円増加し、164,956百万円となりました。これは主として、買掛金が29,102百万円、未払法人税等が2,039百万円、未払消費税等が1,952百万円増加し、未払金が825百万円、長期借入金が2,171百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ42,401百万円増加し、110,421百万円となりました。これは主として、増資によって資本金が16,938百万円、資本剰余金が16,935百万円増加したことに加えて、剰余金の配当1,265百万円と親会社株主に帰属する四半期純利益9,494百万円の計上により利益剰余金が8,229百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の連結業績予想は、2024年3月21日付「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて公表した通期連結業績予想から変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実査の業績はさまざまな要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年6月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 23,898 | 85,117 |
| 売掛金 | 974 | 1,231 |
| 棚卸資産 | 46,388 | 45,749 |
| その他 | 10,854 | 12,613 |
| 貸倒引当金 | △1 | △1 |
| 流動資産合計 | 82,114 | 144,709 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 110,980 | 118,816 |
| 減価償却累計額 | △40,779 | △45,180 |
| 建物及び構築物 (純額) | 70,201 | 73,635 |
| 機械装置及び運搬具 | 13,113 | 14,780 |
| 減価償却累計額 | △8,085 | △8,855 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 5,028 | 5,924 |
| 土地 | 18,160 | 21,008 |
| 建設仮勘定 | 786 | 1,492 |
| その他 | 33,614 | 37,648 |
| 減価償却累計額 | △24,791 | △27,237 |
| その他 (純額) | 8,823 | 10,411 |
| 有形固定資産合計 | 102,999 | 112,473 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 2,682 | 2,530 |
| 無形固定資産合計 | 2,682 | 2,530 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 4,660 | 5,418 |
| 繰延税金資産 | 1,917 | 2,860 |
| 建設協力金 | 1,486 | 1,636 |
| 敷金及び保証金 | 4,621 | 5,654 |
| その他 | 156 | 94 |
| 投資その他の資産合計 | 12,842 | 15,663 |
| 固定資産合計 | 118,524 | 130,667 |
| 資産合計 | 200,639 | 275,377 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年6月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 71,852 | 100,955 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,426 | 4,180 |
| 未払金 | 8,162 | 7,336 |
| 未払法人税等 | 2,781 | 4,821 |
| 未払消費税等 | 494 | 2,447 |
| 契約負債 | 9,413 | 9,985 |
| 賞与引当金 | 468 | 1,313 |
| ポイント引当金 | 599 | 646 |
| その他 | 9,466 | 10,152 |
| 流動負債合計 | 107,666 | 141,838 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 15,164 | 12,993 |
| 資産除去債務 | 8,011 | 8,378 |
| その他 | 1,776 | 1,746 |
| 固定負債合計 | 24,952 | 23,117 |
| 負債合計 | 132,618 | 164,956 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100 | 17,038 |
| 資本剰余金 | 3,568 | 20,503 |
| 利益剰余金 | 61,778 | 70,007 |
| 自己株式 | △529 | △529 |
| 株主資本合計 | 64,917 | 107,021 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 550 | 519 |
| 繰延ヘッジ損益 | 8 | 8 |
| 為替換算調整勘定 | 408 | 451 |
| その他の包括利益累計額合計 | 968 | 980 |
| 非支配株主持分 | 2,134 | 2,420 |
| 純資産合計 | 68,020 | 110,421 |
| 負債純資産合計 | 200,639 | 275,377 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2024年3月31日) |
|------------------|---|
| 売上高 | 537,217 |
| 売上原価 | 430,952 |
| 売上総利益 | 106,264 |
| その他の営業収入 | 1,881 |
| 営業総利益 | 108,145 |
| 販売費及び一般管理費 | 92,747 |
| 営業利益 | 15,397 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息及び配当金 | 10 |
| 持分法による投資利益 | 448 |
| 投資有価証券売却益 | 88 |
| 助成金収入 | 131 |
| 工事負担金等受入額 | 152 |
| その他 | 210 |
| 営業外収益合計 | 1,041 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 66 |
| 固定資産除却損 | 68 |
| 為替差損 | 64 |
| その他 | 71 |
| 営業外費用合計 | 271 |
| 経常利益 | 16,167 |
| 特別損失 | |
| 減損損失 | 31 |
| 特別損失合計 | 31 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 16,136 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 7,245 |
| 法人税等調整額 | △918 |
| 法人税等合計 | 6,326 |
| 四半期純利益 | 9,810 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 315 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 9,494 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2024年3月31日) |
|------------------|---|
| 四半期純利益 | 9,810 |
| その他の包括利益 | |
| その他有価証券評価差額金 | △32 |
| 為替換算調整勘定 | 34 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 10 |
| その他の包括利益合計 | 12 |
| 四半期包括利益 | 9,822 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 9,506 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 315 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年3月21日をもって東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2024年3月19日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）により新株式21,200,000株を発行し、資本金及び資本剰余金がそれぞれ16,938百万円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が17,038百万円、資本剰余金が20,503百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自2023年7月1日 至2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 連結財務諸表 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------|--------|---------|--------------|---------|--------------|------------------------|
| | 流通小売 | リテールAI | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 535,083 | 721 | 535,805 | 1,343 | 537,148 | 68 | 537,217 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 16 | 2,795 | 2,811 | 1,841 | 4,652 | △4,652 | - |
| 計 | 535,100 | 3,516 | 538,617 | 3,184 | 541,801 | △4,584 | 537,217 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 17,463 | △418 | 17,045 | △34 | 17,010 | △1,612 | 15,397 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産・リゾート事業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△4,652百万円は、セグメント間取引消去△4,652百万円であります。

(2) 外部顧客への売上高の調整額68百万円は、事業セグメントに配分していない売上高であります。

(3) セグメント利益の調整額△1,612百万円は、未実現利益の消去等△23百万円、全社費用の純額△1,589百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

重要な事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

2023年1月1日より株式会社白鳥ロジスティックシステムを「流通小売」から「その他」へ変更しておりますが、2022年11月30日付で新設分割した会社であり、前連結会計年度のセグメント情報を当年度の区分方法により作成することが実務上困難であるため、当第3四半期連結累計期間の売上高及び利益又は損失の金額に関する情報を、変更前の報告セグメントの区分により表示しております。

(重要な後発事象)

(第三者割当による新株式の発行)

当社は、2024年3月21日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2024年2月14日及び2024年3月3日開催の取締役会において、大和証券株式会社を割当先とする当社普通株式3,427,900株の第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）を行うことを決議し、2024年4月17日に払込みが完了いたしました。

1. 第三者割当増資による新株式の発行概要

| | | |
|------------------|----------------|----------------|
| (1) 発行した株式の種類及び数 | 普通株式 | 3,427,900株 |
| (2) 払込金額 | 1株につき | 1,360円 |
| (3) 払込金額の総額 | | 4,661,944,000円 |
| (4) 割当価格 | 1株につき | 1,598円 |
| (5) 割当価格の総額 | | 5,477,784,200円 |
| (6) 増加した資本金の額 | 2,738,892,100円 | (1株につき799円) |
| (7) 増加した資本準備金の額 | 2,738,892,100円 | (1株につき799円) |
| (8) 割当先及び割当株式数 | 大和証券株式会社 | 3,427,900株 |
| (9) 申込株数単位 | | 100株 |
| (10) 申込期日 | | 2024年4月16日 |
| (11) 払込期日 | | 2024年4月17日 |

(注) 上記のうち、払込金額並びにその総額は、会社法第199条第1項第2号所定の募集株式の払込金額であり、割当先より払い込まれる金額は割当価格（株式会社東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募による募集株式発行及び引受人の買取引受による売出しの引受価額と同額）となります。

2. 手取金の使途

本第三者割当増資による手取概算額5,453百万円につきましては、公募による募集株式発行の手取概算額（国内募集における差引手取概算額8,437百万円及び海外募集における差引手取概算額24,998百万円）とともに、2024年3月11日に公表した「有価証券届出書の訂正届出書」に記載のとおり、当社グループの流通小売事業を担う株式会社トライアルカンパニー、リテールAI事業を担う株式会社Retail AI及びその他の事業として不動産・リゾート事業を担う株式会社トライアルリアルエステートへの投融資資金として全額を充当する予定であります。